

まち資源活用グループ

<報告>

- 出張まちあるき（玉川学園）
- 今後の活動予定

出張まちあるき > 玉川学園について

小田急小田原線「玉川学園駅」を中心に広がるまち
玉川学園駅は、町田駅から新宿方向へ1駅目

丘の形そのままに造成され、坂・階段・曲がった道・緑が多い印象

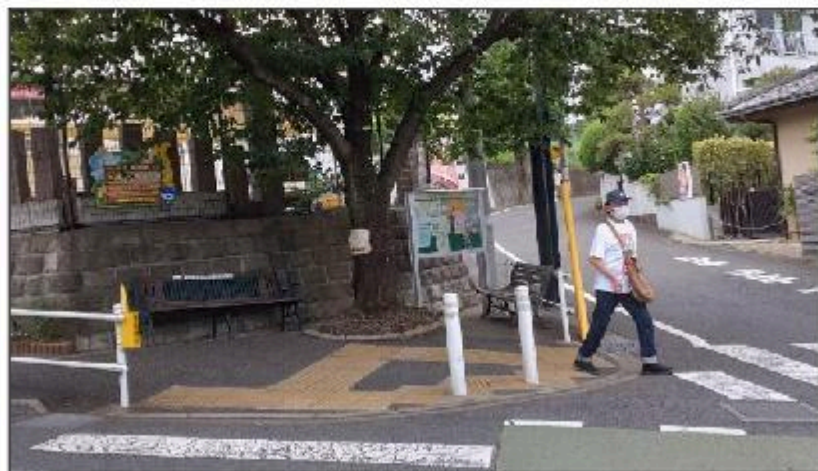
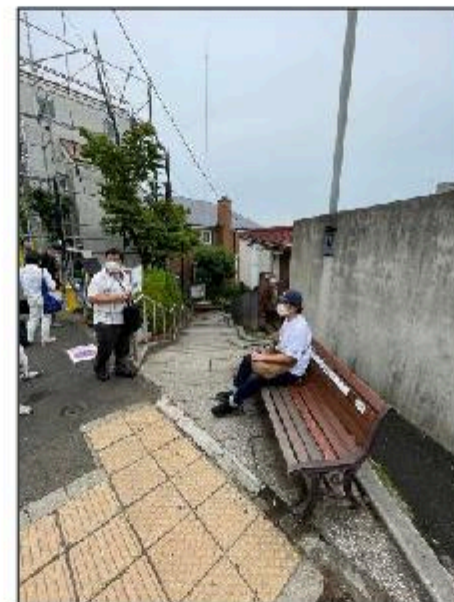
今回は、玉川学園駅前をスタートし、コミュニティセンター裏・こども広場を経由して、空き家活用場所までの約1.8kmを「玉川学園地区まちづくりの会」のみなさんに、ご案内いただきました

【玉川学園の歴史】

玉川学園創設(1929年)に伴い、発展してきた町
1960年以降、大規模宅地造成 や 敷地分割 が活発化
1970年頃、現在の町の骨格ができる

出張まちあるき > ベンチ

歩道や階段の踊り場などに数多く設置



出張まちあるき > きんじょの本棚

誰でも自由に本が借りられる
読み終わったら元に戻す



自作の本棚を
自宅前に置いて
自分で本を収める

出張まちあるき > こども広場

公園ではなく「ひろば」



ひろば内にトイレがなく隣の児童館などへ



都営住宅の跡地
を活用
(町田市管理)

公園ではないので
用途の制限などを
受けず、
様々なイベントが
開催される

出張まちあるき > 空き家活用場所

- 平日は「えんがわカフェ」を開いて、みんなの居場所になっている
- 運営費は、スペースの賃貸や助成金などで賄われている
- 「まちづくりの会」アラフォーメンバーが、横のつながりを活かしてスペース利用者発掘に貢献している
- 2軒目。以前、別場所で空き家活用していたが、諸般の事情によりクローズ。



今後の活動予定

- 「玉川学園地区まちづくりの会」との情報交換（不定期）
- めじろ台内の「まちあるき」の充実
 - 季節ごとの花や景色(クリスマスの飾りなど)
 - 繁茂する草木の荒れ具合確認
- 不思議スペースの状況確認
 - みんなのイスGrとの連携模索(所有者接触)